

レジメン名	XP + T-mab
対象疾患名	胃がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	高度
その他注意事項	HER2陽性

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日	
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1	
2	生食 トラスツズマブ (T-mab)注	250mL 初回8mg/kg 2回目～6mg/kg		初回90分 2回目～30分		
3	生食	50mL		5分		
4	生食 硫酸Mg	500mL 10mEq		1時間		
5	アクチット フロセミド注	500mL 20mg		1時間		
6	パロノセトロン注 デキサート注 アロカリス注	0.75mg 50mL 9.9mg 235mg		30分		
7	生食 シスプラチン(CDDP)注	500mL 80mg/m ²		1時間		
8	生食	500mL		1時間		
9	ヴィーンF	500mL		1時間		day 1, (2, 3)
10	アクチット	500mL		1時間		day 1, (2, 3)
11	カペシタビン(Cape)	※2000mg/m ²	内服	(14日分)	day1(夕)-15(朝)	
14	デカドロン錠	4mg 2T/朝昼		(3日分)	day 2-4	

【Cape投与量(処方目安)】

体表面積(m ²)	1.36未満	8錠/日	1.36～1.66未満	10錠/日
	1.66～1.96未満	12錠/日	1.96以上	14錠/日

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、口内炎、色素沈着、手足症候群、骨髄抑制、肝障害、腎障害、浮腫、電解質異常、神経障害(末梢神経障害、聴力障害)、心障害、infusion reaction

【その他注意事項】

- CDDP: 腎障害予防として、飲水指導を実施(OS-1推奨)。
- Cape: ワーファリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)。手足症候群対策として保湿剤、ステロイド外用剤を使用する。
- T-mab: 投与前に心エコー検査行い、LVEFが50%以上か確認する。